

さとし

議会だより

No.88

2017.4.28



岡山県 里庄町議会



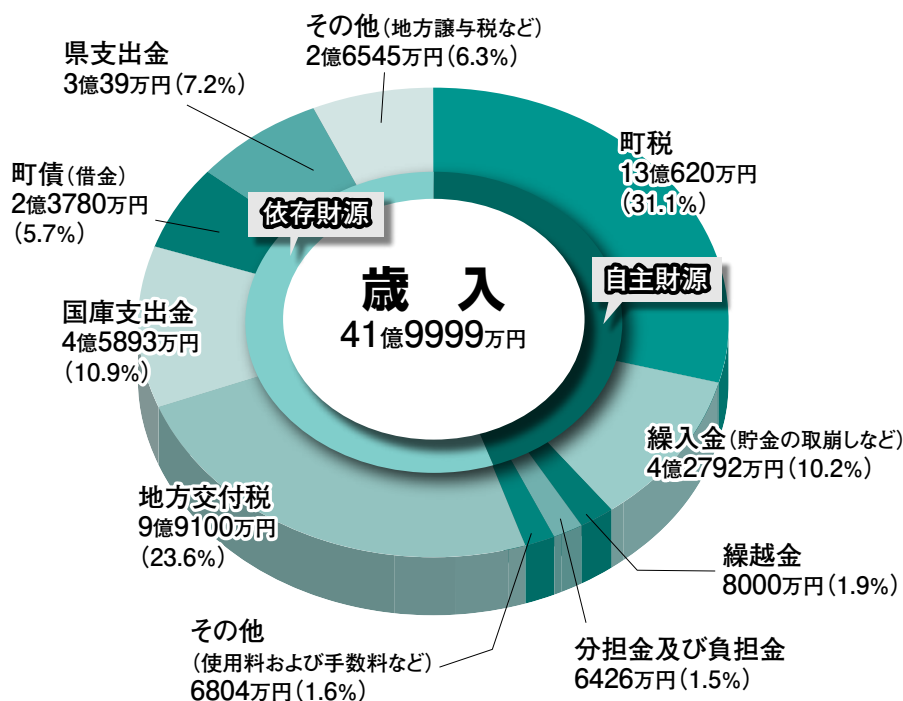
つばきの丘運動公園「こいのぼり」

- 限られた財源の中で、よく工夫された予算 (2)
- 平成29年度はこんなことを行います (4)
- 町財政は早急な構造改革が必要（総括質疑より） (6)
- 町政を問う！（5人が登壇） (15)
- シリーズ“地域の子どもたち”（浜北子供会） (20)

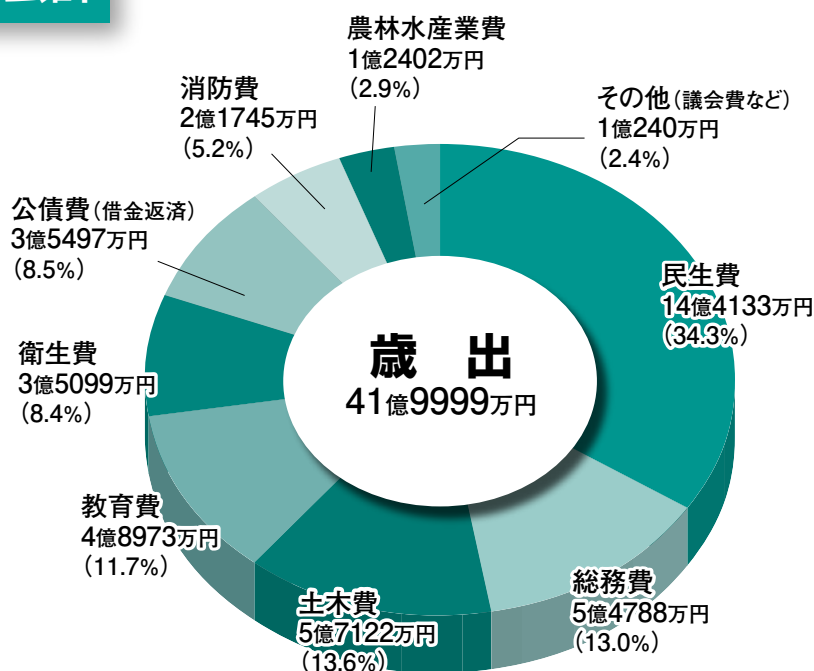
定例会

賛成6:反対3

原案可決!!



一般会計



平成29年第1回定例会は、3月2日から17日までの会期で行われました。議案は、平成29年度当初予算9件、平成28年度補正予算7件、条例の一部改正4件、里庄町道路線の認定1件、人事案件9件が上程され、原案どおり可決・認定・同意されました。また、請願2件、陳情1件が上程され、請願1件は採択、1件は趣旨採択・陳情1件は不採択となりました。

なお、一般質問は、5人の議員が登壇し、町の姿勢や考えを問いただきました。

平成29年度
当初予算

一般会計予算

41億9999万円

後期基本計画に基づき、限られた財源の中で、良く工夫された予算
介護老人保険施設特別会計は賛成多数、その他の特別会計は全て
全会一致で可決



初めての授業参観 ドキドキ！（里西小）

平成29年度 当初予算

会 計 名	金 額
一 般 会 計	41億9999万円
国 民 健 康 保 険 特 別	13億4673万円
介 護 老 人 保 健 施 設 特 別	3138万円
介 護 保 険 特 別	9億8350万円
後 期 高 齢 者 医 療 特 別	1億4788万円
水 道 事 業 会 計	3億5663万円
公 共 下 水 道 事 業 会 計	8億1200万円
育 英 奨 学 資 金 給 与 特 別	25万円
町 営 墓 地 特 別	806万円

町の借金と貯金

借金(元金)返済額 4億9490万円

借金(地方債)借入額 4億3190万円

借金(起債)残高^(29年度末) 71億3632万円

約41.7億円は地方交付税に算入される見込み(試算)

貯金(基金)^(29年度末) 18億9380万円

小児医療費の助成
5900万円

中学校3年生までを対象に医療費を助成します。

学校施設の改修工事
2288万円

東小学校では、屋外音響設備機器を更新、西小学校では、普通教室（C棟）で外壁等の補強改修を行います。

空調機整備工事

調査設計業務
826万円

東西小学校・中学校の全教室に冷暖房設備の設置に向け、調査設計を行います。

中学校では、音楽・家庭科被服教室の内装の一部を改修、自転車置き場の増設、プールの配管の更新を行います。

東幼稚園では、遊戯室、図書コーナーの照明の改修を行います。

**老人福祉センター！
中央公民館の改修工事**
291万円

浴室等所内の内装の一部を改修します。
また、一部の部屋の空調機を更新します。

町営住宅改修
414万円

林地区の住宅3棟を対象に屋根の改修工事を行います。

仁科財団への補助
3009万円

ヨーロッパへの中学生派遣・ロボコンをはじめ、財団の実施事業すべてに對しての補助を行います。

子育て支援の助成
4607万円

働く家庭の支援と、子ども達が健やかに育つ支援をします。
・育児不安のある母子への産後ケア事業
・保育園は、法外援護、延長保育。
・幼稚園は、預かり保育。
・小学校は、全学年を対象に学童保育。

**里庄まこもたけの
ブランド確立に
向けて**
626万円

生産者の確保、生産量の増加、販売拡大等を目的としブランド化プランに基づき、各種施策を実施します。

**高齢者への生き
がい施策**
732万円

敬老会の実施、配食サービス、タクシー料金の助成、里庄ふれあい大会等の事業を行います。

道路新設改良事業
9800万円

高岡山王中池の東護岸、駅西踏切から旧国道に向けての新庄43号線、安広新庄149号線（狭田中池周り）、および浜中13号線（野宮池北側）の道路改良等です。

駅前広場等整備

基本構想作成
200万円

昨年度に引き続き、駅構内のバリアフリー化および駅前広場整備の基本構想を作成します。

**教育アドバイザー
の配置**
208万円

臨床心理士を、中学校に配置し、町内の児童・生徒、及びその保護者、ならびに教職員を対象に、不登校等の相談に対応します。

**臨時福祉給付金
（経済対策分）の給付**
2550万円

対象者には、町から案内があります。5月から申請の受け付けが始まります。

（二人1万5000円）

また、浜中バイパス付近の取り合い道路の用地買収を行います。

事業!
こんなことを
行います。

新年度の 主な 平成29年度は、

ここが賛成！

バランスを考えた予算となっている

小野光章議員

振興計画に基づき限られた財源で、しっかりと予算編成されている。

産後のケア事業の開始など、新たなサービスで充実した内容が見受けられた。

高齢者思いの事業、若い家族の人に喜んでもらえる事業など、また、子供が安心して生活できる施策もある。

生活基盤事業も見られ、重点施策を中心にバランスを考えた予算となっている。

歳出削減の跡が見られ、評価できる。

ここが反対！

無為無策の予算である

高田卓司議員

法人町民税50%の減。税收アップには企業誘致が非常に重要と言いながら、トップセールスを行わない。

人への健康被害、特に子供への影響が心配され、生態系への悪影響がある松くい虫殺虫剤の空中散布は、即刻やめるべき。

マコモタケ予算。財政が厳しいと福祉など切り捨てて一方、変なところにばらまき。

住民負託に応えようとする姿勢に欠けた無為無策の予算である。

ここが反対！

バランスを考えて、財政構造の健全化を

仁科英麿議員

前年度に続き大きな赤字予算を組むことは、してはならない。基金を毎年4億円ずつ取り崩していくと、後5年で破綻する。

英語指導者に1560万円。国からなら、タダ。各世帯年あたり4千円の税金負担は止めるべき。

中学生の海外派遣600万円は、ご褒美観光旅行、あるいは豪華な国内大名旅行。

マコモ関係経費も、もっと絞るべき。

その他、バランスを考えて、財政構造の健全化を図ることが今必要不可欠である。

ここが反対！

改善されない事業、無計画な事業がある

岡本雅道議員

4億2200万円の赤字予算。

観桜会の廃止、粗大ごみの有料化等住民に痛みを伴う状況にもかかわらず、改善されず継続された事業や無計画な事業もある。

中学生の海外派遣、英語指導者の受け入れ、合わせて2200万円は節約できる。

マコモタケの生産体制の強化は、全く計画がない思いつきの予算組み。

資源ごみストックヤードの補助金は、各地区が意欲の出る予算組みをして欲しい。

社会福祉協議会
への補助金
2725万円

ホームページ
リニューアル事業
842万円

近隣の自治体と比べて、町独自に行っていた各種援助金等の助成を削減し、約350万円を減額しました。

すべての人が里庄町のホームページを不自由なく見る事ができる環境整備と、セキュリティの強化対策を行います。

質 疑

▼町財政、早急な構造改革が必要
▼一番大事なのは意識改革

平成29年度の当初予算案に6人、人事案件に1人が質疑を行いました。

平成29年度予算総括

定住促進フェアへの参加の成果は

岡村議員 ①定住促進フ

エアへの参加で、定住促進の成果はでているか。里庄のブースに立ち寄った人の何人が移住してきたか。

今年度の計画は。

②情報システム強靱性向上化システム保守料が256万円で、昨年の約5倍。この詳細は。

③統一的な基準に沿った財務書類の作成に当たり

業務支援を受けるための委託料と、公会計システム導入委託料の計475万円の詳細は。

④公用車の購入費120万円は、買い替えか、買い足しか。

⑤ホームページ更新委託料841万円は、専門家に更新を依頼するものか。

⑥産業文化祭の駐車場警備委託料が昨年のおよそ倍の40万円、それにバス

運行委託料が4万円。

今年の産業文化祭はスタイルを変えるのか。

企画商工課長 ①平成28

年度は、東京のフェアに2回参加した。

里庄町の対応者は、1回目17人、2回目10人。

フェア等を通じて里庄町に移住してきた人は、27年度3名、28年度2名。

28年度の人は、大阪のフェアに参加した人。

⑤プロポーザル方式で委託業者を審査、決定。

⑥28年は5000人が来場し、駐車場等が混雑したので、つばきの丘運動公園からのピストン輸送を考えている。

総務課長 ②マイナンバ

①関係の本格稼働で、ネットワークと基幹情報の分離、メールの分離などが生じる。

③固定資産の状況把握、複式簿記等、直営ではなかなかできない業務を委託したい。

健康福祉課長 ④軽四が20年経過し老朽化したため、買い替え。

介護予防教室での高齢者送迎等のために、座席の低い車への買い替えを予定。

※プロポーザル方式

公募又は指名により複数の者に企画を提案してもらい、その中から優れた企画・提案能力のある者を選定すること

町財政、徹底的に構造改革
する場が必要

仁科英議員

基金総額は、来年度予算でも4・2億円減る。

町財政は大きな構造的赤字体質に陥っている。大至急原因を究明して、対策を立てなければならぬと思う。

①義務的経費と投資的経費は、前年度及び類似団体と比べてどうか。

②社会福祉協議会への補助金が、長寿祝い金の中止及び身体障害者への単独給付金の半減で、350万円減っている。

社協の決定いかんによつては補助金の額は違うのか。

③マコモタケについて、①今年3000万円使った効果は。

②来年の600万円の効果は。

③町の財政を考えると、町外の法人に補助するの

は適當でないと考えが。

④ブランド化プラン骨子案で、「中華料理の高級食材として珍重され」、「素材にこだわる料理人から評価は高く」、「今後の需要に十分な可能性がある」とあるが、この根拠は。

⑤成分分析の結果は。

里庄マコモの優位性は。

⑥余りここに町のお金をつぎ込むのは疑問では。

④①英語指導者に1500万円。なぜこんなに大きな持ち出しをするのか。

浅口市は、7人全員国からの派遣でやっている。

②選ばれた中学生の海外派遣も止めて、国内で、参加者も一部負担し、希望者が行くようにしてはどうか。

③町民に実態を説明し、アンケートをして、方向転換すべきでは。

人口1人当たり経費の類似団体との比較

項 目	里 庄 町	類似団体
人 件 費	61,256円	83,939円
公 債 費	29,872円	56,655円
普通建設事業費	39,943円	106,092円
扶 助 費	72,285円	57,450円
投資及び出資金	4,606円	2,095円

⑤ 抜本的な対策を立てなければ、ずるずると財政悪化の道をたどる。

庁内にプロジェクトチームを作って、徹底的に洗い、町民の意見も聞きながら、徹底的に構造改革する場が必要だ。

町長は、どう進める考えか。

総務課長 ① 義務的経費は18・6億円で、3022万円、1・59%の減。投資的経費は2・5億円で、2億7041万円、51・68%の減。

類似団体より、人件費、公債費、普通建設事業費は低い、扶助費、投資及び出資金は高い。

扶助費は、保育園と小児医療費が原因。投資では、下水道事業が要因。

⑤ 今策定中の行政改革大綱と、実施計画によるアクションプランにより、PDCAサイクルを活用し、効率的な行財政運営に努めていく。

健康福祉課長 ② 関係団体に、近隣に比較し過剰なサービスとなっている現状を説明し、要望も反映して減額した。

社会福祉協議会には、理解して欲しい。

農林建設課参事 ③ ① 成分分析、資料作成、圃場環境の整備等ができた。

② 需要があり、稲作より3倍の高収入が見込めることが分かり、生産者が増やすことで、農地の保全管理や生きがいづくりが期待できる。

③ 農地保全、地域活性化のために、町外の法人にも支援することは、有効。

⑤ カリウムが高く利尿効果が高い。粉末はアミノ酸値が高い。

植物繊維も多く、アレルギー成分とえぐみ成分は、不検出。

本体は、食品標準分析表の数値と変わらない。

企画商工課長 ③ ① 市場調査、ブランド化プランの作成、広報ツールの作成等ができた。

② プランを実施する。

④ 実際にマコモタケを扱っている料理人やバイヤーに聞き取り調査した。

また、卸売業者を通じて、多くの飲食店で活用していることが確認できた。

教育長 ④ ① 困った現実もあった。今のやり方を続けたい。

② 仁科博士顕彰事業として、子供、家庭の貧困の問題等も考え、今のやり方で続けたい。

③ 考えていない。

町長 ③ ⑥ 大きな投資はできないが、継続して荒廃地を解消し、生産量も増やす。

新規就農者の支援もしたい。

④ ① ② ③ 教育長と同じ。

⑤ 議会には予算決算委員会がある。

各種団体や審議会の意見も聞けるし、分館等からはいろいろな形で要望や考えを聞く。

町民一人一人は、いろいろなサービスして欲しいという意見が多いと思う。

このままでは基金が枯渇することは、理解している。

町民に我慢してもらって、大きなプロジェクトは中断、縮小も必要。

話し合い、必要なら大きく改革するつもり。

全員協議会の前にも相談の場があってもいいのでは

仁科千議員 ① 予算編成、査定は、どのように行われているのか。

② 職員では分からない場合は、専門家に依頼しているのか。

③ 廃止した事業と、廃止の理由は。

その時委員会を開催したと聞いたが、その構成と委員からの意見は。

④ まだ検討する事業があると思うが、議員も参加して相談する場があってもいいのではないか。

全員協議会の前に話しがあれば、もっと密に効果的にできるのでは。

⑤ 平成28年度の新規事業は、継続か。

効果をどう考えて予算をつけたか。

総務課長 ① 11月の下旬から予算編成作業を開始する。

編成作業に入る前に、まず、総務課から各課へ予算編成方針を指示、それに従って各課が予算要求案をまとめる。

これを、12月下旬から1月初旬にかけて、副町長と総務課の財政担当で査定し、その後、町長査定を行う。

② 予算編成や査定の過程

の中で、例えば施設老朽化対策等は専門的な建築士に相談するなど。

③ 法人町民税・町税の減収となり、今後も大きな伸びは見込めないことから、歳出を抑制しなければならぬと考え、事業の廃止・見直しを考えた。

関係団体の代表者の意見を聞き、執行部からの提案を修正もし、高齢者の観桜会廃止、及び高齢者や障がい者への給付金の見直しが決まった。

新たな審議会等はない。

④ 行政改革審議会は、議長も入り審議をしている。

また、予算案は、全員協議会で十分審議いただいていると考えている。

特殊な事項は、議員に

も最初から相談しなければならぬと思う。

教委事務局長 ⑤さとし

よう未来塾事業では、ふだん活動を共にしていない東西小学校の子ども達が、同じ教室で自学自習に取り組みながら、お互い教え合う姿が見られた。

29年度も予算320万円で継続したい。

健康福祉課長 ⑤①発達

障がい親の会では、親子同士の交流を通し、発達障がいについての理解を深め、子どもの対応に役立て、不安解消につないでいる。

②以前から、里庄は急性心筋梗塞の訂正死亡率が高い。

心不全マーカーを導入することにより、無症状の心不全の早期発見につながった。

予算135万円で継続したい。

③乳がん超音波検診は、30代から罹患率が増加するため、必要な検診である。

予算129万円で継続したい。

農林建設課長 ⑤駅の構

内パイアフリー化、エレベーター設置による、高齢者、身障者等の移動等の円滑化、及び安全で円滑な周辺交通の確保を目的に、駅前広場整備構想を作成している。

駅利用者が増加し、安全になり、町の活性化につながる。

29年度は、200万円を追加したい。

町長 ④前もって言っ

ておかないといけない判断するものは、先に出す。

全員協議会や委員会の中でも、賛成・反対・修正をかける。

皆さんとともに町政を進めて、特に財政運営については気をつけてやりたい。

一番大事なのは意識改革

眞野議員 ①町民、企業、

地域団体などとの連携とは何か。

本町の強みとは何で、どう活かすのか。

②平成29年度も基金4億円の取り崩し。毎年使えばなくなる。

基金が枯渇したときは予算は組めない。どう考えるのか。

③行財政改革の徹底の必要があると言うが、29年度の予算ではどのように取り組んだのか。

行財政改革審議会の結果はどのように予算に反映されたのか。

④支出のかさむ事業の課題に対してどう取り組んだのか。

⑤10年後は、厳しくなるのかやさしくなるのか不安である。

一番大事なのは、やはり意識改革だと思う。町長の見解は。

総務課長 ①町民、企業、

地域団体などとの連携を図り、政策の効果を高めていきたい。

本町の強みは、交通便利性、都市機能も実感でき、自然も豊かで、充実した教育環境、産業の町。

②町の自主財源を確保するため、民間企業投資、住宅投資、不動産投資を誘導・促進し、町民税や固定資産税の増収につな

がる取り組みを行いたい。税収が不足している現状では、各種町債の発行や各種基金も有効に活用したい。

基金残高がある今から、財政の自立化、健全化に資する取り組みが必要と考える。

財政状況が改善されない場合は、町独自の施策の縮小、廃止も視野に入れ、身の丈に合った施策だけ行うことになると思

う。

③現在計画を策定中であり、29年度から取り組み、予算に本格的に反映するのは、30年度以降となる予定。

29年度予算でも、経常経費の取捨選択を徹底することで、節減。

投資的経費は、現地確認を行い、平準化を図った。

④振興計画に掲げる目標を達成するために、限られた予算の中で集中と選択に努めた。

副町長 ①合併せず、独立でやってきたので、町民と行政が身近にあり、コミュニティも息づいて

いるところが里庄町の強み。

②基金は、必要なものを整備する目的を持って積み立てた。

改修事業は、緊急性を十分勘案し、整備している。

積み立てできるときには、今後も積み立てたい。③人件費、扶助費は、で

きるところは抑制している。

財源が不足した場合に、財政調整基金等の取り崩しをせざるを得ない。

町民の健康づくりは、重要な施策であり、他の市町村はやっていないことも継続していきたい。

町長 ⑤良いときもある。

総合的に考え、バランスをとりながら、慎重にやりたいと思う。

一気には改善できなくても、行政改革などの中で、町民、博学な人などを入れて方針を出し、それに沿っていききたい。

空調機設置、考えが変わった理由は

高田議員 ①法人町民税

が7400万円の減額について、予算なので前年度並みで見ておくべき。半額減で計上している。考えは。

②財政調整基金繰り入れ金が昨年の半額になっている理由は。

③繰り入れ金を基金から一般会計にいつ繰り入れるのか。

④学校に空調機をつけたらという意見が議会から出ていたが、今までは要らないと言う答えだった。しかし、去年から特別教室、今年は全教室につけると、考えの変わった理由は。

町民課参事 ①平成28年度に減額補正した。

29年度も今の状況が続くのではないかということで、計上した。

総務課長 ②昨年はいろいろな事業で歳出が膨ら

んだ。

今年は削減した結果だ。

会計管理者 ③繰り入れ

は3月末。

支払いが苦しい時は、3月でなくても繰り入れる。

教育長 ④何年も前から

意見があり、教育委員会議の中でも、いろいろ議論があった。

近年、特に気温上昇が激しく、教室の中が高温になることで、熱中症等の心配がでてきた。

副町長 ④町民の声、議

会の声、急激な気温上昇があり、30年度に一齐に設置することに踏み切った。

町長 ④町単独だと費

用がかかり過ぎて無理と判断していたが、非常に暑い教室が出た。3校同時にしたい。

計画性を持った予算組みを

岡本議員 ①観桜会の中

止、斎場の使用料補助を廃止するかどうか等、町長が思っているだけで、町民も我々も知らなかった。

町長は以前から思っていたと言うのであれば、二、三年たったらやめますと、なぜ早めに公表しなかったのか。

計画性を持った予算組みがなぜできないのか。どのような審議をしているのか。

今後もし里庄の独自性を持った行政に取り組んで欲しい。

②企業誘致、駅前整備など、町が計画している施策、事業など、早めに説

明して欲しい。

町長 ①各課でどうす

るか判断し、副町長査定、町長査定と上がってくる。その時、私が最終的に判断している。

社協の補助金の減額については、副町長査定が終わるまで私も知らなかった。

過剰なサービスを抑えるような見直し、関係者の代表である審議会や、団体の代表から意見を聞いた。

②大変な時期だから、早い時期に重要な案件は相談し、協力を得ながら進めたい。

国民健康保険特別会計予算の撤回と再提出

国民健康保険特別会計への一般会計からの繰入金と、一般会計から国民健康保険特別会計への繰

ここが反対！

里見川荘、指定管理者が自腹で直すべき

岡本雅道議員

照明の改修工事費222万9000円。

今100万円以上の設備改修は町が負担する約束になっているが、壊れた照明器具を1個直すと、例えば2万円、3万円。

だから、当然、今運営している指定管理者が自腹で直さなきゃいけない。

消費電力が少ないからとLEDに換えるんだったら、管理者が換えてください。

それをしないで放置して、行政負担に持っていく。この予算化には、賛成できない。

ここが反対！

100万円を超えるように意図的にやっている

高田卓司議員

照明機器改修工事222万9000円については、100万円未満の工事は指定管理者が負担とするという契約になっている。

2階の照明が切れたり暗いので変えたい、1つおき2つおきにLEDに変えたい、予算が残ったら1階も直したいとの説明。

100万円を超えるように意図的にやっているのではないかと見られ、賛成できない。

悪いところだけの改修なら、管理者の負担で十分できる。

町条例

一部改正

里庄町印鑑の登録及び証明に関する条例

平成29年4月1日から、

コンビニエンスストアの多機能端末機で、個人番号カードを使って、住民票、印鑑登録証明書等の申請・取得ができます。

② 認知症初期集中支援チーム検討委員、及び地域ケア会議委員の報酬額は次のとおりです。

・日額 5000円

里庄町税条例等の一部改正

一部改正

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例

個人住民税で、住宅ローン減税措置が2年半延長されます。

① 報酬額は次の通りです。

会長代理

・月額 2万5500円

農地利用最適化推進委員

・月額 2万4500円

(会長およびその他の農業委員は従来通り)

平成29年7月1日から適用されます。

予算決算委員会

委員長報告

眞野委員長

予算決算委員会は、3月10日、13日、14日及び15日の4日間にわたり開催し、慎重に審査をしました。

平成29年度の予算編成

は、第3次里庄町振興計画に掲げた「町民と創る住みやすさ、やさしさが実感できるまち里庄」の実現を目指して、厳しい財政状況ながらも、歳出改革、効率化、歳入確保に取り組もうとする姿勢が見える予算編成でした。

・小・中学校のエアコン設置は、工事請負方式にこだわらず、町の持ち出しを少なくする方法はないのか。

・中学生海外派遣は、事業内容を見直す時期が来ているのではないか。

との意見が出されました。

また、

・農協ガソリンスタンド跡地を利用することとなつた経緯、利用方法

目的、賃貸借契約の内容

容は。

・収獲補助員支援金、収獲体験者募集委託金、マコモ生産者支援金の内容、目的は。

・水道事業会計予算及び公共下水道事業会計予算について、工事箇所や経営状況、一般会計からの繰り入れ、繰入金、起債等は。

といった質疑がありました。

これらを踏まえ、一般会計予算については、賛成多数で原案を可決すべきものと決しました。

また、特別会計予算に

については、全会一致で原案を可決すべきと決しました。

建設福祉委員会

委員長報告

小野章委員長

建設福祉委員会に付託されました議案第21号の里庄町道路線の認定について、3月2日に委員会を開催し、現地の確認をし、慎重な審議を行いました。

委員から、認定済み道路から下水配管の引き込み際の道路面が、沈下の状態にあるため、認定する前には整備をさせるべき、という意見がありました。

担当課は、路面の整備はきちんとさせるとの見解を示しました。

建設福祉委員会は、全会一致で認定すべきと決しました。



利用を待つ農協ガソリンスタンド跡

補正

▼農地災害の地元負担額の増加理由は
▼町営墓地は、町内在住者以外も
利用できるように

一般会計に2人、特別会計に1人が質疑を行いました。

一般会計

歳入歳出予算

歳入合計・歳出合計
△7577万円

繰越明許費

駅前広場等整備事業
800万円

地籍調査事業
1090万円

道路新設改良事業
1985万円

他

質疑

一般会計

農地災害、地元負担金が増える理由は

仁科英議員

①駅前広

場整備費800万円の繰
り越し理由は。

総額いくらの内、どの
経費か。

②概略事業案は、地元や
議会にはいつ示せるか。

③エレベーター設置のJ
R協議は、どの程度進ん
でいるか。

②①道路新設改良事業費
1985万円の繰り越し
理由と内容は。

②岩村道路の供用開始日

は。

③①農林水産施設災害復
旧費。

激甚に指定されたので、
国庫の増を期待したが、
国庫は変わらず、他方、事
業費の補正はないのに、
地方債が710万円減り、
その分、地元負担金のこ
とだと思いが、その他が
54万円、残りの655万
円が一般財源で増えてい
る。なぜか。

②町長は、国・県に災害

の説明などはしたか。

③今回の経験を記録に残
すべきでは。

④公共土木施設災害復旧
費の財源更生の理由は。

農林建設課長

①交通

量調査や駅前広場の規模
の算定の追加発注と、J
Rや警察との協議に日数
を要しているため。

委託により駅前広場等
及びバリアフリー化の平
面的な概略検討と課題の
整理を行う入札額の部分
②実現に向けて進める場
合、平成29年度中に公表
したい。

③駅前広場と合わせて協
議を進める。3分の1負
担でなければ、バリアフ
リー化は難しい。

②①岩村674号線の工
事1010万円。急遽信

号機を設置することにな
ったため。

同付帯工事費700万
円。工事発注が次年度に
なる。

駅西踏切北側の石橋を
かけかえるための設計委
託料275万円。県・警
察等との協議に日数を要
しているため。

②3月24日の15時に、信
号機の灯入れの予定。

③①岩村の農地災害は、
補助率は91・3%に上が
り、補助対象の受益者分
担金は殆どなくなったが、
補助対象額が409万円

に確定したことで、査定
設計額493万円との差
額は、農地所有者の負担
となる。

他にも補助対象額が確
定したので、財源振替す
るもの。

③マニュアル化したい。

④額が確定したことによ
る起債等の財源振替え。

町長 ③②国の検査官
が好意的に認めてくれた
と聞いており、それ以上
私がどうこうするような
案件ではないと考え、私
は直接国には行っていな
い。



灯入れした岩村交差点信号機

し尿処理費、減額の理由は

高田議員 ①し尿処理費

減額の理由と、当初見込みは。

②耐震改修促進計画案策定委託料減額400万。

当初の計画と直営にした理由は。

③幼稚園代用教諭賃金は、なぜ不要となったのか。

町民課長 ①搬入量が少なかったことによる委託料減額と、想定した内容の修理以外は、なかった

ため。

ため。

農林建設課長 ②当初は、建物の耐震率を出すのが難しいので、委託で判断していたが、担当者が努力し、直営で実施できた。

教委事務局長 ③具体的な職員配置等が決定していないので、前年度を参考に、当初予算を編成したため。

教務事務局長 ③具体的

な職員配置等が決定してない

ので、前年度を参考に、当初予算を編成したため。

介護老人保健施設特別会計

乗りやすい送迎車を買えたか

佐藤議員 ①繰越明許に

あがっている温冷配膳車は、平成27年度当初に計上されたものか。

②送迎車両の執行残35万は、9月補正で130万

であがっていたものか。

執行残にせず、中を改造したものを購入すればよかったのでは。

総務課長 ①エレベーターに入らないということ

で、今調理室の改修工事を行っている。

温冷配膳車も、今発注しているが、納入が4月にかかるかもしれないので、繰越明許費とした。

②入札残の不用額だ。

狭い道を送迎するのに軽四がいいと言うスタッフの要望で、軽四車両の低床型を購入している。

町営墓地特別会計

使用条件の緩和を検討したい

佐藤議員 ①一般会計繰

出金△275万円は、なぜこうなったのか。

去年もその前の年も、予定額より入ってくる金額が余りにも少ない。

②今は町内の人だけが使用できることになってい

るが、例えば、里庄で生まれた人が近隣に住んで

いる場合も使用できるようにすれば、もっと増えるのではないか。

町民課長 ①平成31年度

までに240区画の使用

者決定を予定していたが、現実の申し込みは伸び悩

んだ。

28年度の実績は、5m²区画、6m²1区画。

②申し込みしやすいように、使用条件の緩和を検討したい。

町外へ住所を移した場合や、承継者が町外に住

所を有する場合は、町内在住の代理人を定めなければならぬとする今の要件を、29年度中に見直

したい。

人事

固定資産評価審査委員会委員

里庄町大字新庄

2662番地
江原 睦美氏

里庄町農業委員会委員

岡村咲津紀氏
高田 卓司氏
高田 正和氏
高田 光國氏
田邊 忠宏氏
原田 敬造氏
平野 耕平氏
吉田 龍平氏

質疑

どちらが優先

岡本議員 農業委員と町会議員と兼ねた場合に、議員の活動と委員の活動がラップする場合は、どちらを優先するのか。

農林建設課参事 議会等と重なった場合は、今までは農業委員会の開催日をずらしていた。

町長 議会を優先して、農業委員会は日を変えてもらう。



成長するイチゴ

一 請 願

「日本政府に『核兵器禁止条約の交渉会議参加と条約実現に努力することを求める』意見書採択を求める請願（平成29年2月10日受理）」は採択

審査（総務文教委員会）結果

総務文教委員会に付託された本意見書の送付を求める請願は、3月2日の委員会において、慎重に審査を行った結果、全会一致で採択すべきと決しました。

本会議採決結果

3月17日の本会議において、全会一致で採択し、国への意見書を可決しました。

意 見 書

日本政府は、核兵器禁止条約の交渉会議に参加し、真剣に努力するよう求める（要旨）

昨年12月、第71回国連総会の全体会合で、核兵器禁止条約について交渉する国連の会議を2017年に招集する決議が採択された。

核兵器の廃絶は、人類の生存に関わる緊急・死活の問題であり、日本国憲法に照らしても、人類で唯一国民が被爆の経験を持つ国の政府

としても、当然日本政府は支持し、積極的に推進すべきものである。

日本政府は3月からの交渉会議に参加し、真剣に努力するよう求める。

2017年3月17日

里庄町議会

「戦争法（平和安全法）の廃止を求める意見書を、政府に送付する請願（平成27年11月30日受理）」は趣旨採択

審査（総務文教委員会）結果

平成27年12月7日に総務文教委員会に付託され、継続審査となっていた本意見書の送付を求める請願は、3月2日の委員会において、慎重に審査を行った結果、多数で趣旨採択と決しました。

請願の趣旨については理解できるが、地方議会で決めることなく、また不採択とすることでもないと意見が多数となりました。

本会議採決結果

賛成 1：趣旨採択 7：反対 1

3月17日の本会議において、多数で趣旨採択としました。

一 陳 情

「家族介護はもう限界です！障害児者の生きる基盤となる『暮らしの場』の早急な整備を求める意見書提出に関する陳情（平成29年1月24日受理）」は不採択

本会議採決結果

賛成 1：8 反対

建設福祉委員会に付託された意見書の送付を求める陳情は、3月13日に委員会を開催し、慎重に審査を行った結果、反対多数で不採択と決しました。

現状でもなされている、趣旨は理解できるが、助成制度があり問題ないのでは等の意見がありました。

議決一覧

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席

賛否表

議案名	議員名	高田卓司	岡本雅道	岡村咲津紀	小野光三	眞野博文	仁科英磨	小野光章	仁科千鶴子	佐藤耕三	議決結果
議案第 1号	里庄町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第 2号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第 3号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第 4号	里庄町税条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第 5号	平成28年度里庄町一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第 6号	平成28年度里庄町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第 7号	平成28年度里庄町介護老人保健施設特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第 8号	平成28年度里庄町介護保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第 9号	平成28年度里庄町営墓地特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第10号	平成28年度里庄町水道事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第11号	平成28年度里庄町公共下水道事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第12号	平成29年度里庄町一般会計予算	×	×	○	○	○	×	○	○	○	可 決
議案第14号	平成29年度里庄町介護老人保健施設特別会計予算	×	×	○	○	○	×	○	○	○	可 決
議案第15号	平成29年度里庄町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第16号	平成29年度里庄町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第17号	平成29年度里庄町育英奨学資金給与特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第18号	平成29年度里庄町営墓地特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第19号	平成29年度里庄町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第20号	平成29年度里庄町公共下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第21号	里庄町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
議案第22号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同 意
議案第23号	里庄町農業委員会の委員の少なくとも4分の1を認定農業者等又はこれに準ずる者とするについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同 意
議案第24号	里庄町農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同 意
議案第25号	里庄町農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同 意
議案第26号	里庄町農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同 意
議案第27号	里庄町農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同 意
議案第28号	里庄町農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同 意
議案第29号	里庄町農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同 意
議案第30号	里庄町農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同 意
議案第31号	里庄町農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同 意
議案第32号	平成29年度里庄町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
請願第 3号	戦争法(平和安全法)の廃止を求める意見書を、政府に送付する請願書※	○	○	○	○	○	×	○	○	×	趣旨採択
請願第 1号	日本政府に「核兵器禁止条約の交渉会議参加と、条約実現に努力することを求める」意見書採択を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採 択
陳情第 1号	家族介護はもう限界です!障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書提出に関する陳情書	×	×	×	×	×	×	×	×	○	不採択
発議第 1号	日本政府は「核兵器禁止条約の交渉会議に参加し、核兵器禁止のために真剣な努力を求める」意見書案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決

※ 趣旨採択について賛否をはかったもの

注)議長は採決に加わりません。(賛否が同数の場合を除く。)

一般質問

町政を問う

5人が登壇し、それぞれの立場から、町政を質しました。

※原稿は質問者が作成しています。

問

①財政の健全性を示す経常収支比率や公債費負担率は、基金等の取り崩しによる効果で、数値がよく見えている。

自主財源確保について、固定資産税は企業の売

上げに関係なく一律。しかし、経済の動向に左右される税収については、非常に不安定だ。

非常に厳しい経済情勢

の中で、住民あるいは企業に任せっ放しになっている歳入について、行政としてはどのように取り組んでいくのか。

自主財源確保に向けた取り組みについて、現状で、あるいは5年先、10

年先、20年先、どのような計画を持って進めて行くのか。

②私が尋ねたのは、自主財源の確保に向けた取り組みについてどのような考え方を持っているのかということ。

インフラ整備によって人口が増える、あるいは企業誘致も考えているなど、20年前から言われていること。

団地や企業誘致をどこにするのか、具体性のある答弁を求める。

③山口市美祢市に社会復帰促進センター(刑務所)がある。その誘致により、現在までに643億円の経済効果があった。

雇用についても6110人を誘発。法人事業税

法人住民税、個人住民税

地方交付税は年間5億以上が見込まれている。

この様な誘致によって、里庄町のインフラ整備が

どんどん進んでいくことも可能。地方交付税が入ってくればその分だけ費用が使えるから、下水道工事も道路整備も進められる。

こういうことを視野に入れて、行政運営をしてほしいかどうか。

総務課長

①税収は重要な財源。

インフラ整備や子育て支援施策の充実を図るこ



進めている下水道工事(屋中)

とで住みやすいまちづくりを推進し、人が集まり、企業活動も活発になることで、町の財政を支える税収の増額と安定化にもつながる。

小さいことから取り組みが必要がある。安定した歳入確保のため、町税の徴収率向上、受益者負担の適正化、各種手数料の値上げ、上・下水道料などの使用料についても、検討する必要がある。

町長

③言われる通り、いろんな還元とか効果があると思う。そういう施設に限らず、出来ることであれば考えたい。

②大きい財源を確保するのはなかなか難しく、長期的なビジョンが必要。

現在ふるさと納税の促進、充実により、自主財源の確保を図る。

自主財源確保の取り組みは 総務課長／インフラ整備や子育て 支援で住みやすいまちづくり



岡本 雅道 議員

女性の人材育成は

副町長／育成研修に職員を派遣



岡村咲津紀 議員

問

里庄町男女共同参画基本計画の中に、「基本目標に、あらゆる分野への男女共同参画の推進として、審議会や各種委員会に女性の参画を促進していく。」とある。

審議会や各種委員会の数は。

また女性の割合は。

女性の人材育成について、どのように取り組んでいるのか。

職員は、研修後、その効果や評価を情報公開しているか。

DV被害者は年々増加している。相談件数と対応はどのようにしているのか。

LGBTの教育も必要

である。学校はどのように取り組んでいくのか。

企画商工課 課長

審議会・協議会の数は50。委員の総人数は、500人。

女性の委員数は162人で、比率は32・4%。

DV被害者の相談件数は1件。窓口に来られた人でDVの相談であると察知した場合には、速やかに連絡をとり、健康福祉課の個室を使用している。

町長

人材育成について、私は、職員として協力し合い力を出せと言っている。

職員が新しい職員を育てる意識で、仕事を通して

て日々協力してほしい。庁舎全体で職員としていかに仕事をこなしていくのか。町民の協力なしにはできないと何回も言っている。

副町長

町職員の育成研修があり、計画的に職員を派遣し、フィールドバックをするように努力している。

それぞれの職員や担当課が目的を持って成果が上がるような研修を取り組んでいる。

教育長

県の人権推進教育、推進委員会です。冊子を新しくつくっていく。

冊子の中にLGBTと

いったことで表記をしてもらい、お互いが住みよい社会を協力してつくっていく。

※LGBTとは

L…女性同性愛者（レズビアン）
G…男性同性愛者（ゲイ）
B…両性愛者（バイセクシュアル）
T…性同一性障害を含む性別越境者など（トランスジェンダー）

学校トイレの洋式化を

教委事務局長／計画的に実施

問

学校は、災害時の避難場所となっている。

和式トイレは、高齢者や、妊婦さんは非常に使いづらい。

トイレの洋式化を進めようか。

教委事務局長

学校施設の老朽化対策、長寿命化対策による施設の安全面を確保することが重要であり、トイレなどの学校教育環境の改善を計画的に実施していきたい。



お母さんといっしょに登園

高田 卓司 議員



40kmにスピード規制すべき

町長／50km規制も、県は最初はできないと言った

問

20年ほど前に、「旧国道のかえ道をつくってほしい」と提案したが、やっと1・5km完成している。

229号線は、今スピード制限が無い。ということは時速60kmということ。

しかし、利用した人のほとんどが非常に怖いと感じている。

昨年、中学生の死亡事故があった。

①町内の県道は40km、国道は50kmであり、229号線は60kmというのはおかしいと思う。

以前から質問してきたが、いまだに改善されていない。その後の経緯と進行状況をたずねる。

②駅裏の県道が40km規制で、229号線がなぜ50km規制なのか。

同じ40km規制にするべきではないか。

農林建設課長

①駅裏の県道との差について心配する声を聞いている。

速度超過抑止対策として、路面標示や安全施設の設置を行ってきた。

また、昨年9月に、「50km規制を設ける」、「歩道部分の自転車通行の許可」の2点について、玉島警察署へ要望書を出した。

6月位までには、50km規制となるよう、標識などの整備をするという連絡を受けている。

歩道部の自転車通行許可については、現在県警本部内で検討中。

②現在走行している車両や、沿道の状況を考慮した上で、50kmが適切であると考えた。

現状を考慮しない過度な規制は、無理な追い越等により新たな事故を誘発するおそれが懸念される。

町長

①今までなかった横断歩道、夜のライトもつけた。

②50km規制も、県は最初ではないと言ったが、事故もあり危ないとお願

いし、50kmになった。道路の現状を見て庁舎内で検討し、私が決めた。

今すぐ40kmに変更する考えはない。

新しい道をつくっては

町長／簡単とは思わないが、必要な時に検討の余地はある

問

①美しい森、キャンプ場等施設がある。野球場も非常によく利用されている。

これらの利用者が、大型バスで来ると、道路が非常に狭くて困っている。運動公園へ上がる道からお寺下のヘアピンのとこまでの500メートルほど、新しい道をつくってはどうか。

②運動公園の北と当初の計画区域に、四、五千坪と、おそらく一万坪の町有地がある。

道路をつくれば、企業誘致も可能だ。運動公園の駐車場にも使え、住宅団地にもできる。その他、

無限の可能性ができる。考えたらどうか。

農林建設課長

①美しい森は年間2300〜3500人、野球場は年間約4000人の利用があり、本町のアピールポイント。

町長

②具体的にそういう話は聞いたことがなかった。

いい提案だ。余裕があればしたいと思う。簡単に進むとは思わないが、必要ならその時に検討する余地はある。



つばきの丘運動公園～野球場

構造的な赤字体質の原因と

今後の取り組みは

町長／皆さんとともに要望があつてやつてきた



仁科 英磨 議員

問

①平成28年度一般会計の基金減少額は。

少額は。

②議会の議決を経ていない執行部の「29年度里庄町主要事業」案が、決定済みという格好で町民に示されているのは問題。議会軽視では。

③予算案では、高齢者や障がい者への社協からの給付金を500万円削減し、観桜会の廃止で130万円浮かせている。

これらの案の考え方と、これをまとめた手順は。

④経常経費の大きな節減はできず、投資的経費の抑制と基金4・2億円の取崩しでつじつま合わせされた予算案。

積立金もと五、六年

で無くなってしまう。

この構造的な赤字体質の原因と今後の取り組みについて、町長の考えは。

⑤人口増の町の収入額・支出額への影響は。

⑥マコモタケ関係費は、セーブしては。

町外業者に補助金を出す余裕はないのでは。

⑦外国人英語指導助手1500万円は大きい。

先生の質と言うが、異文化に触れるのが目的。

国からただで来てくれる。節減すべきでは。

⑧中学生の海外派遣も、無理がある。節約しては。

総務課長

①27年度末から約3・8億円減

少し、23・1億円になる。

②町民にも早く情報伝達するという意味で掲載。

⑤町全体の所得の増大、町の活性化につながり、非常に良いことと認識。

副町長

②誤解を招かないようにしたい。

③当町の状況、他市町との比較、老人会や障害者団体の代表者からの意見や要望を聞き、決定した。

町長

④皆さんとともに要望があつてやつてきた。ここは我慢というところで線を引きたい思いはある。

大切なことは審議会や協議会も作っている。ある程度のは執行部で決めるが、それを一方的

教務事務局長

⑦国からの指導助手には困った経験があり、今の体制が本町に適している。

⑧中学生には大きな励み。今後、今のままで実施したい。

問 県によりマキサヤ遺跡の発掘調査が行われ、縄文中期以降の貴重な遺構や出土品が次々に発見されている。

④里庄町への移譲、または保管、管理の条件は。

⑤盛り土方式を橋梁に変え、保存、展示施設を国や県で造ってもらえないか。

⑥地場産品即売とセットの展示施設を造れないか。

⑦学芸員を置く考えは。月10万円で10年期限付きの非常勤嘱託はどうか。

⑧歴史民俗資料館を造る、又は拡張することは。

教務事務局長

①4・5・3・5千年前の縄文土器、弥生時代の段状遺構、古墳時代の竪穴住居跡など。

縄文時代約4千年前、中世の川の跡も2本見つかっている。

縄文時代の出土は初。

②考え方は、さまざま。

③原則、岡山県のもの。

④学芸員が居り、管理・展示公開施設があること。

町長

⑤⑥⑦⑧そのつもりはない。

マキサヤ遺跡から縄文土器や川の跡出土 展示施設を造る、学芸員を置く考えは

町長／その積りはない

佐藤 耕三 議員



特別徴収通知書への マイナンバーの記載はやめてほしい

町民課参事／総務省の通知に従い記載する

問

全商連と各省庁の交渉では、マイナンバーの記載がなくても書類は受け取り、従業員・事業者には不利益はない、ということ。

私も税務署で確定申告をしたが、マイナンバー未記載で無事終了した。

①総務省は、今年から特別徴収の通知書に従業員のマイナンバーを記載して事業主に送付するよう自治体に通知をしているが、個人番号記入欄には誰が記入をするのか。

②役場が記載することは、従業員にも事業主にも断りのない一方的なもの。

マイナンバーの提示をしていない従業員の番号も会社知られることになるが、プライバシーの侵害ではないか。

総務省は、事業主に對し徹底的な安全管理を要求している。番号が漏れれば、責任を負わされる。普通郵便で送れば、誤配・遅配も考えられる。貴重なものを普通郵便

で送り平気、という神経は個人情報保護はどうでもいいと言っているに等しいのではないかと。

憲法13条にはすべての国民は個人として尊重されたとある。町は、個人情報漏れる危険、違法行為の誘発につながる行為をしてはいけない。

記載をやめてほしいが無責任な国の通知に里庄は従うのか。

③給与支払い報告書には未記載でも、受理している自治体はある。未記載のまま受理するように求めるがどうか。

町民課参事

①役場が記載する。

②番号法において定めがあり、市町村から事業主へ個人番号が提供されることになる。幾つかの自治体では、記載の検討をしているが、里庄では総務省の通知に従い、記載して送付する考え。

③里庄町も、記載がなくても受け取っている。

町民の声を聞くための 会議に

副町長／委員の意見を聞きながら
施策に反映している

問

①会議の目的は最終的には住民の福祉の増進のため、と考える。

予算査定に入る前に、住民の意見要望を聞く場はあるのか。なければ住民の意見を取り入れることが難しいのではないかと。

②資料は会議が始まる時に提出されることが多く、内容は事前にわからない。執行部の考えを説明して、次に進むことになりかねない。

会議で町民の声を聞くためには、事前に資料があり、出席者が自分の意見を会議で言うこと。そのためにも、早目の資料の配付をしてはどうか。

問

総務課 ①住民の声は分館長会議等の中で聞いている。

緊急性がある場合は、予算内でやる場合もある。

町民の声を予算の前に聞く場はないが、日々声に耳を傾けてやっている。②必要だと判断した場合は、資料の事前配付をしている。

重要な情報は、回覧や広報で周知している。資料だけでは説明しきれないことを説明する会議もある。

副町長

①施策について計画を策定するときは、資料に基づき説明し、委員の意見を聞きながら施策に反映する。最終的に計画を決定す

るときには、パブリックコメントを設け、町民の意見を取り入れるようにしている。

意見箱も設け、意見・要望を聞かせてもらえたらと考えている。

すぐ対応すべきものはすぐ対応し、それが全体の町民福祉のサービスの向上につながるものは、継続的に計上し、予算に反映させている。

分館の要望は、地域的なバランス、緊急性を勘案しながら予算配分している。



春らんまん新庄川

親子で楽しむ子供会

浜北子供会

浜北子供会は、保育園幼稚園の年長児から小学6年生までを対象とし、現在7世帯10人で活動しています。

地域の方々と、浜南子供会の方々と協力のもと伝統行事にも参加させて頂いています。

12年に1度の海月庵のご開扉行事では奉納神樂を見学させて頂きました。

夏の観音様祭典盆踊りでは、地域の方々と一緒に盆踊りを踊りました。

世代をこえて同じ曲で盆踊りを楽しみ、その後はジュースやお菓子を頂きました。

素戔鳴神社での秋祭りでは、男の子達は奉納相撲に参加し、気迫のこもった取組に、観客の方々が、応援の女の子達から沢山の声援が飛んでいま

した。

冬のお楽しみ会では、公会堂でゲームやビンゴを楽しんだあと、万華鏡を作りました。マスキングテープや折り紙を使って色とりどりのオリジナル万華鏡が完成しました。

その後は、ほんまもん場所に場所を移し、恒例の焼き肉を頂きながら親子ともども親睦を深めました。

浜北子供会は、世帯も人数も少ないため、親も一丸となり一緒に楽しんで取り組んでいます。

資源回収や安全パトロールなどいつもご協力して下さる地域の皆様には心より感謝申し上げます。

これからもよろしくお願いたします。

お願いいたします。

まいごち
たのしうあ

新一年生すー



《第88号》

平成29年4月28日 発行

発行／岡山県 里庄町議会

〒719-0398

岡山県浅口郡里庄町

TEL(0865)64-7217

FAX(0865)64-3618

編集／議会広報編集委員会

E-mail:gikai@town.satosho.lg.jp

●あとかき

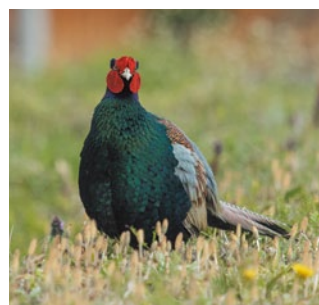
新緑の映える時節となりました。編集作業も、手探り状態で始まり、2年が経過しました。何とか落ち着いて対応が出来る様になったところです。

皆様に読んでいただける編集に努めます。ご意見、ご要望をお寄せ下さい。

(小野)

編集委員

委員長: 小野光章 副委員長: 仁科英磨 委員: 仁科千鶴子 委員: 佐藤耕三



写真提供: 小野 利公(表紙 及び あとかき)